

環境部職員が市の取組をブルガリアで発表

世界銀行TDL C廃棄物管理研修で登壇します

主催	世界銀行東京開発ラーニングセンター(TDLC)
日時	令和7年5月14日(水) 午後3時から午後3時30分まで(現地時間)
場所	ブルガリア(インターコンチネンタル ソフィア)
内容	このたび、世界銀行がブルガリアで開催する「世界銀行 TDLC 廃棄物管理研修(テクニカル・ディープ・ダイブ:TDD)」にて、環境部職員が市の取組を発表することとなりました。 発表内容は2市2町で設置し、令和4年度に運営を始めた東播臨海広域クリーンセンター(エコクリーンピアはりま)の設置の経緯や運営方法について紹介です。 ※今回の発表は、世界銀行東京開発ラーニングセンター(TDLC)からの依頼を受けて、TDDのセッションで行います。 (初めて)
対象(参加者)	世界銀行及び環境省職員、廃棄物関連事業を準備・実施中の最大12か国の代表団(約50名)
目的・背景 その他	TDDでは、設計、準備及び実施段階にある廃棄物管理プロジェクトを持つ最大12か国を対象として、経済的に持続可能な廃棄物管理システムを運用するための理解向上を目的として、5月12日から16日の5日間にわたって研修やワークショップ、世界銀行の技術支援フォローアップ等が実施されます。
市ホームページ	発表後掲載予定
広報かこがわ	掲載しない

問合せ

加古川市 環境政策課(担当:福山)
☎079-427-3158(内線2710)